

<2026年(R8年)>

第18回 地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会要項

本交流会は、「おおいた教育の日条例（H17年度施行）」の制定に賛同して、民間組織による実践交流会として県教育委員会や県内の組織・団体等からの「手弁当」で発表をいただきながら開催してきました。

近年、特に文部科学省及び県教育委員会においては、地域と学校との協働を進めるシステムづくりのために学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）の導入と、地域学校協働本部による地域学校協働活動を促進しており、本交流会においても「学校運営協議会制度」を中心に実施してきました。第18回大会はこれまでの交流会の成果を基にして、地域と共にある学校とともに子どもの健全育成を担う地域社会の役割の観点から「地域と学校との協働活動の方策」について考えていくこととして本交流会を開催します。

運営委員長（東国東地域デザイン会議会長） 林 浩昭

テ ー マ 子どもの健全育成を担う「地域と共にある学校」の両輪としての「地域社会の役割」について考える
共 催 東国東地域デザイン会議／国立大学法人大分大学教育マネジメント機構／NPO法人大分県協育アドバイザーネット
会 場 「梅園の里」（国東市安岐町富清2244）☆梅が咲き誇る三浦梅園生誕の地☆
期 日 令和8年（2026年）2月28日（土）
日 程

■10:00 開会行事

■10:30～12:00 第1部 実践報告

テーマ：子どもたちの「自己肯定感・対話力・郷土愛」を育むために

要 旨：コミュニティ・スクールの先進的な取組みを推進する熊本県教育委員会の令和6年度「地域学校協働活動モデル地域」に指定されて、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支える仕組みづくりを目指した「美里町におけるコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進の取組み」について活動と成果について報告します。

報告者：上田 英二氏（熊本県美里町教育委員会 総合教育アドバイザー）

※質疑応答（司会：NPO法人大分県協育アドバイザーネット 中川 忠宣 理事長）

■13:00～15:05 第2部 地域社会の取組み事例を考える（事例報告）

<事例報告>

①七島イエ芸をとおして子どもに地域の産業の魅力を伝える 岩切千佳氏（七島イエ芸作家）

②高校生が地域に関わることで生まれる効果や繋がりを報告する 佐藤淳子氏

（未来応援コミュニティb-room ぶるーむ代表）

③地域の安心・安全の取組みの重要性和その仕組みづくりを提案する 井上杉夫氏（口演家）

■15:20～16:50 第3部 全体協議

テーマ：「地域と共にある学校」の両輪としての地域社会の仕組みづくりを考える

【コーディネーター】

大分大学教育マネジメント機構基盤教育センター

岡田 正彦 教授

■16:50～閉会行事 17:20～情報交換会

☆参加者へのお願い＜新型コロナウイルス感染症の対策についてのご協力をお願いします☆

～申込方法～ <参加者の定員：80名程度>

○申込みフォーム <https://www.he.oita-u.ac.jp/18design/> から申し込みください。

※右の二次元バーコードからもアクセスできます。

○電子メール、郵送、FAXの申込みも可能です。別紙「参加申込書」をご参照ください。

※参加申込書は、要項と併せてホームページに掲載しています。

○令和8年2月18日（水）までにお申し込みください。＜当日参加も可＞

※宿泊希望者は、部屋数確保のために令和8年2月13日（金）必着です。

○詳細(広報)：「大分大学教育マネジメント機構基盤教育センター」 <https://www.he.oita-u.ac.jp/>

「NPO法人大分県協育アドバイザーネット」 <https://www.kyouiku-adviser.net/>



～お問合せ・申込み先～

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

大分大学教育マネジメント機構基盤教育センター（担当：学生支援部教育支援課）

TEL/097-554-7641 FAX/097-554-7445 メール/kyokikss@oita-u.ac.jp

参加申込書

※宿泊希望者は令和8年2月13日（金）必着です。

